

期待される2020年代の情報通信政策と「4K・8K」！

～「情報通信政策の最新動向に関する講演会」～

北陸総合通信局（局長：星 克明）は、北陸情報通信協議会及び一般社団法人石川県情報システム工業会と共催で、「情報通信政策の最新動向に関する講演会」を平成27年1月20日に金沢市内のホテルにおいて、開催しました。

2020年に開催が決定している「オリンピック・パラリンピック東京大会」。それに向け、国内では様々な取組が行われていますが、情報通信に関する分野でも同様です。今回は、「情報通信政策」の観点から、総合通信基盤局電気通信事業部 事業政策課 吉田課長に、また現行のハイビジョンを超える「4K・8Kテレビ」をテーマとして、情報流通行政局衛星・地域放送課 中西技術企画官からそれぞれ講演をいただきました。

講演Ⅰでは、吉田課長から、まず電気通信市場やブロードバンド市場、移動通信分野などにおける歴史的移りかわりについて説明があった後、電気通信市場で公正な競争な行われるための施策について個別のテーマにわけて解説がありました。その他、個人情報の保護等を含む電気通信利用者の保護政策、さらに海外の観光客からニーズが高い「無料Wi-Fi」の整備や携帯電話国際ローミングの低廉化に向けての取組にふれ、今後総務省が目指す「モバイル創生プラン」について言及されました。

次に、中西技術企画官から講演Ⅱとして、「4K・8Kテレビ」の推進に関して、ラスベガスで行われた「CES 2015」でのメーカー各社の出品状況やその画質についての感想などもまじえて解説をいただきました。また、4K・8Kで実現される映像技術の別分野への応用可能性についても展望されました。

当日は、情報通信政策面のみならず、「4K・8K」での「オリンピック・パラリンピック東京大会」視聴について、未来「2020年」を期待させる時間となりました。



北陸総合通信局
星局長 あいさつ



総合通信基盤局
電気通信事業部
事業政策課 吉田課長講演



情報流通行政局
衛星・地域放送課
中西技術企画官講演



会場の様子

お問い合わせ先：総務課総括広報係 076-233-4448